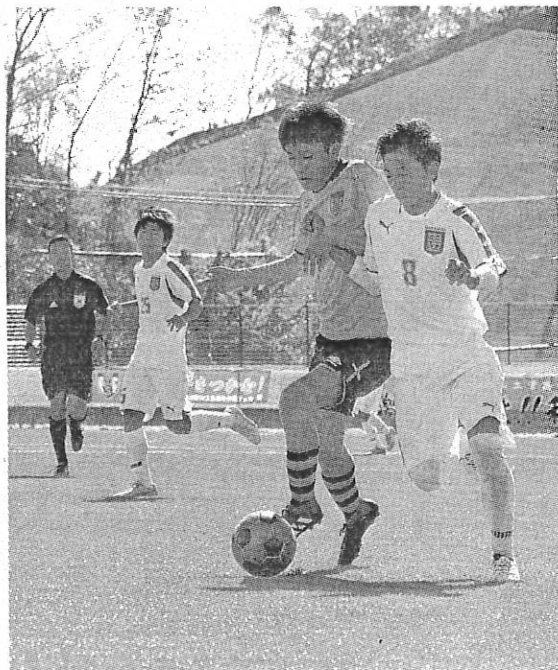


田辺、田辺工敗れる 高校サッカー和歌山大会



攻め上がる田辺の選手(右端)
＝3日、田辺市の田辺スポーツパークで

第97回全国高校サッカー選手権和歌山大会は3日、田辺市と上富田町で3回戦4試合があった。田辺は和歌山工業

と対戦、1-6で敗れて8強入りはならなかった。

田辺―和歌山工業は田辺スポーツパークであった。ボール保持率は和歌山工業が高く、田辺は守備に多くの時間を割かれた。

前半を0-2で折り返した田辺は、後半20分すぎから徐々に自分たちのペースを持ち込み、24分に宮崎がゴールを決めた。33分には右サイドを崩し、河合が2点目を狙ったが、ゴールポストに嫌われた。試合終盤は和歌山工業に相次いで得点を許した。

2日にも3回戦4試合があった。上富田スポーツセンターでは、田辺工業が今夏のインターハイに出場した強豪の初芝橋本と対戦。終始ボールを支配され、前半だけで4点を失った。守備に追われながらもカウンターを狙ったが得点できず、0-9で敗れた。

紀南勢では新宮が那賀に1-0で勝ち、8強入りした。2日のその他の試合結果は、橋本5-1星林、近大和

歌山10-0紀北工業。
新宮は4日の準々決勝で初芝橋本と対戦する。